

推進委員ちば

Vol.363

2021.8.

千葉県交通安全活動推進センター



【君津地域交通安全活動推進委員協議会の活動状況】

6月18日、君津市久保・中野地区において、警察・関係団体と協力し、道路上に駐車している車両に「ご注意ステッカー」を貼付して、違法駐車防止を呼び掛けた。

みんなで
なくそう

飲酒運転は厳罰です!!

酒酔い運転

- 罰則** 5年以下の懲役または、100万円以下の罰金
- 違反点** 35点▶免許取消し(欠格期間3年)

酒気帯び運転

- 罰則** 3年以下の懲役または、50万円以下の罰金
- 違反点** 25点(呼気中アルコール濃度 0.25mg/ℓ以上)▶免許取消し(欠格期間2年)
- 13点(呼気中アルコール濃度 0.15~0.25mg/ℓ未満)▶免許停止(停止期間90日)

飲酒運転周辺者も厳罰!!

推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



千葉南

◆自転車安全利用キャンペーン

6月15日、千葉市緑区ゆみーる広場において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



千葉西

◆交通安全教室の開催

6月16日、千葉市立高洲小学校において、警察・関係団体と協力し、校庭に模擬道路を設置して、児童に正しい信号の見方と安全な渡り方を指導した。



市川

◆自転車安全利用キャンペーン

6月16日、市川市立八幡小学校付近において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



船橋

◆共同現地診断の実施

6月10日、船橋市西浦地区において、警察・関係団体と協力し、死亡事故現場における共同現地診断を実施して、交通事故防止対策を検討した。



松戸東

◆自転車安全利用キャンペーン

6月18日、松戸市常盤平西友前において、警察・関係団体と協力し、歩行者や自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



松戸

◆交通安全教室の開催

6月18日、松戸市立河原塚小学校において、警察・関係団体と協力し、校庭に模擬道路を設置して、児童に正しい信号の見方と安全な渡り方を指導した。



佐倉

◆違法駐車防止キャンペーン

6月22日、印旛郡酒々井町周辺において、警察・関係団体と協力し、道路上に駐車している車両に「ご注意ステッカー」を貼付して、違法駐車防止を呼び掛けた。



流山

◆交通安全教室の開催

6月1日、流山市立おおぐろの森小学校において、警察・関係団体と協力し、校庭に模擬道路を設置して、児童に正しい信号の見方と安全な渡り方を指導した。



茂原

◆交通安全教室の実施

6月18日、長生郡白子町立白潟小学校において、警察・関係団体と協力し、校庭に模擬道路を設置して、児童に道路の正しい歩き方を指導した。



成田

◆飲酒運転根絶キャンペーン

7月9日、成田駅周辺の商店街において、警察・関係団体と協力し、飲食店を訪問し、「飲酒運転根絶・ハンドルキーパー運動」を呼び掛けた。



木更津

◆共同現地診断の実施

6月30日、木更津警察署道場において、警察・関係団体と協力し、交通事故多発地点の共同現地診断を実施して、交通事故防止対策を検討した。



勝浦

◆自転車交通安全教室の実施

6月25日、勝浦市立総野小学校において、警察・関係団体と協力し、校庭に模擬道路を設置して、児童に自転車の正しい乗り方を指導した。

6 月 末 現 在 の 交 通 事 故 発 生 状 況

(令和3年6月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発生件数	6,425	+463
死者数	59(57)	+2(+2)
負傷者数	7,621	+512

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死者数	前年比
1	大阪	71	+ 8
2	埼玉	61	+ 3
3	千葉	59	+ 2
4	東京	57	- 7
5	北海道	52	- 2
5	神奈川	52	- 19
7	愛知	51	- 25
8	兵庫	49	± 0
9	静岡	40	- 14
10	福岡	38	- 4

○全国の死者数 1,198人
(前年比 -159人、-11.7%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

- 事故類型別では、車両対歩行者及び車両相互がそれぞれ21件(36.8%)と最も多く、次いで車両単独が14件(24.6%)、踏切が1件(1.8%)となっている。
(なお、車両相互には自転車関連事故11件が含まれている。)

2 昼夜間別発生状況

- 昼夜別では、昼間が31件(54.4%)、夜間が26件(45.6%)となっている。
- 昼間の類型別では、車両相互が14件(45.2%)、車両対歩行者が11件(35.5%)、車両単独が6件(19.4%)、また夜間の類型別では、車両対歩行者が10件(38.5%)、車両単独が8件(30.8%)、車両相互が7件(26.9%)、踏切が1件(3.8%)となっている。

3 年齢層別死者数

- 高齢者が36人(61.0%)と最も多く、次いで若者が6人(10.2%)、50歳代が5人(8.5%)、40歳代が4人(6.8%)、子供が3人(5.1%)、25歳～29歳及び30歳代がそれぞれ2人(3.4%)、60歳～64歳が1人(1.7%)となっている。

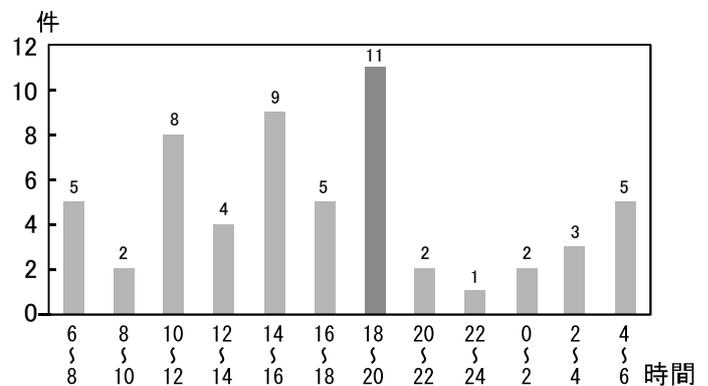
4 状態別死者数

- 歩行中死者が23人(39.0%)と最も多く、次いで四輪乗車中死者が14人(23.7%)、自転車乗用中死者が13人(22.0%)、二輪乗車中死者が9人(15.3%)となっている。
なお、歩行中死者のうち16人(69.6%)が高齢者である。
- 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は6人である。

5 法令違反別発生状況

- 前方不注意が22件(38.6%)と最も多く、次いで運転操作不適及び安全不確認がそれぞれ11件(19.3%)、信号無視が3件(5.3%)、歩行者妨害、安全運転義務違反その他及びその他の違反がそれぞれ2件(3.5%)、右側通行、優先通行妨害、一時不停止及び交差点安全進行義務違反がそれぞれ1件(1.8%)となっている。

6 時間別死亡事故発生状況



発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会 千葉県交通安全活動推進センター ホームページアドレス http://www.chiba-ankyo.or.jp	〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地 千葉県警察本部交通部運転免許本部内 TEL 043-271-8481
--	---